

子育て応援講座で実施しました

実施団体 読谷村教育委員会 生涯学習課

実施場所 読谷村文化センター 講座室A

実施した団体・関わった団体等

- 幼稚園 保育所 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 大学・専門学校
 児童館 公民館 図書館 PTA 子育て・教育支援団体、NPO 企業・事業所
 病院・保健所 家庭教育支援に関する実行委員会・協議会
 行政（教育委員会） 行政（保健・福祉部局） 行政（その他の部局）
 その他（ ）

プログラム実施の様子

● 実施日時・参加者数

平成27年6月29日（月）10時～12時

参加者数：15名

● プログラムの様子

プログラム名：中学生・高校生の子どもをもつ保護者向け【携帯電話・インターネット等】

- ①アイスブレーキング：「ハイ！イハ！ドカン！」&「起きた時刻」でグループ分け
- ②プログラムの内容や質問等：ルールを守って利用させる大切なポイントとは？
- ③まとめ・資料：「フィルタリングで子どもを有害情報から守りましょう（沖縄県）」等を活用。

● 参加者の感想

- 子供は親が考えている以上に、常に上をいくので、怒るだけではなく、その時その時に話し合いをしていきたいと思いました。他の方の話も聞けて、とても良かったです。
- 今回参加できて、お話を聞いてとても考えさせられました。まだ先の事だろうと思っていましたが、学びのよいきっかけになりました。
- もっと多くの父母やご家族に聞いてもらいたいお話でした。
- 子供もまだ小さいので、実感としては、危機感はありませんが、今後の課題になると思う。早目に話が聞けて、良かったです。ありがとうございました。

● 進行役の感想

- 「親が仕事なので、幼稚園児と小3の孫のために、みなさんのお話が聞ければと参加しました」という「育ばあパワー」に感激しました。
- 参加者の半分以上が「乳幼児を持つ保護者」でしたが、今後の育児の「早めの学びの場」となったようです。
- 「スマホの使い方、日々、親子で葛藤している」という発表があり、親子で話し合う事の大切さを実感しました。

